

地域がん診療連携拠点病院(特例型)・地域医療支援病院<川崎市立井田病院からのお知らせ>

い だ や ま 第86号 井田山

基本理念「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、
市民が安心してかかれる病院づくりを目指します。」

さくら 病院長 伊藤大輔

井田山の桜は今年も見事に開花し、年度を跨いで咲き続け、100名近い新規職員を歓迎してくれました。

コロナによる長いブランクが明け、さらには円安効果も加わって日本中に海外からの観光客が訪れ、街は活気に満ちています。知人の米国女性も86歳で3人の孫に伴われて初来日を果たし、金沢、京都、箱根と回遊、桜と富士山を満喫できたと喜んでいました。ある晩、彼らと会食するために渋谷ハチ公前で待ち合わせました。日本一有名な交差点の向こうに大盛堂書店の看板が目に入ります。私が10歳の時に新聞広告を見て自分で初めて買った本「サクラサクラ」の著者船坂弘氏の書店です。

桜、さくら、サクラ・・・

昨日(4/20)面接を担当した来年度就職希望受験者にも「さくら」さんがお二人もいらっしゃいました。

平安時代から日本人が愛してきた桜は今や世界中に広がり、世界中の人から愛されています。樹木としては決して生命力が強いわけではなく病虫害などもあって樹勢の衰えも早いと聞きます。ソメイヨシノの寿命は60-80年ともいわれますが、実家近くの井の頭公園のソメイヨシノはとうに寿命を超えているはずです。定期的に検診し、疾患や衰えの兆候を察知して適切に処置をすることで寿命は大きく伸びているようです。「櫻守り」という言葉まで存在するわが国では樹木に対しても「永く健康に自分らしく生きていくこと」を期待してきたのかもしれない。

井田病院はこれからも桜の木々を大切にしつつ桜とともに皆様の人生を見守ってまいります。

井田病院ホームページはこちら



新任医師紹介

◇歯科口腔外科部長：加藤 伸

「敷居の低い口腔外科」をモットーにして診療をしています。
口の中でお困りのことがありましたらお気軽に受診してください。
どうぞよろしく申し上げます。

◇循環器内科担当部長：永井知雄

心臓病でも、心不全や心筋症の診療に長く従事してきました。
心エコー検査も多く経験しています。丁寧で親身な診療を心がけたいと思います。

◇呼吸器内科副医長：中山 真吾

この春より赴任いたしました呼吸器内科中山真吾と申します。前任地は栃木県佐野市でした。内科全般診療いたしますが、特に呼吸器内科に多い慢性疾患で地域医療に貢献したいと考えております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

◇消化器内科副医長：栗村紀輝

令和7年4月より消化器内科に赴任しました栗村紀輝と申します。地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

◇泌尿器科副医長：中村 聡

令和7年4月より泌尿器科に赴任して参りました。「仁」の精神で患者さんに寄り添った医療を提供できるよう尽力して参ります。ご質問やご不安な点はどうぞお気軽にお声掛けください。

◇泌尿器科副医長：平野隆之

本年度よりお世話になります、泌尿器6年目の平野隆之です。学生時代は12年間バスケットボールに熱中しておりました。至らぬ点多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願ひします。

◇皮膚科副医長：橋本 可奈子

令和7年4月より皮膚科に赴任しました、橋本可奈子と申します。今年度から常勤としてより一層皮膚疾患領域において貢献できればと存じます。引き続き何卒宜しくお願ひ致します。

◇整形外科副医長：小林高之

整形外科の小林高之です。スポーツや筋力トレーニングが趣味でベストボディジャパンドクター部門優勝歴もあります。地域の皆様に信頼され、気軽にご相談いただける親しみやすい医師を目指してまいります。
よろしくお願ひいたします

◇整形外科副医長：中村 匠

はじめまして、この度、こちらで整形外科医として勤務させていただくことになりました中村匠です。
患者様一人一人に寄り添い、最適な治療を提供できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



市民公開講座

開催：14時～15時

会場：井田病院2階

令和7年度の市民公開講座は、昨年度ご参加いただいた方々のアンケートをもとに、全8回の講座を予定しています。ぜひご参加ください！

歯 歯科口腔外科

「口は健康の入り口
～お口の健康と
全身の関係～」

木村 萌美 医師

6月19日(木)

婦 婦人科

「子宮頸がんは
予防ができるがんです
～早期発見と治療～」

岩田 壮吉 医師

7月16日(水)

腎 腎臓内科

「CKD(慢性腎臓病)
～守ろう大切な腎臓～」

滝本 千恵 医師

8月6日(水)

糖 糖尿病内科

「糖尿病の最新治療と予防
～今日から健康のために
できること～」

雑賀 優鳥 医師

9月18日(木)

乳 乳腺外科

「正しく知って欲しい
～乳がん治療の今～」

嶋田 恭輔 医師

10月16日(木)

参加無料
予約不要

循 循環器内科

「その不整脈、
ほっといて大丈夫？」

好本 達司 医師

11月20日(木)

呼 呼吸器内科

「身近な病気、肺がん！
～診断と治療～」

西野 誠 医師

12月18日(木)

外 外科

「知っておきたい
胃がんのお話」

里館 均 医師

1月15日(木)

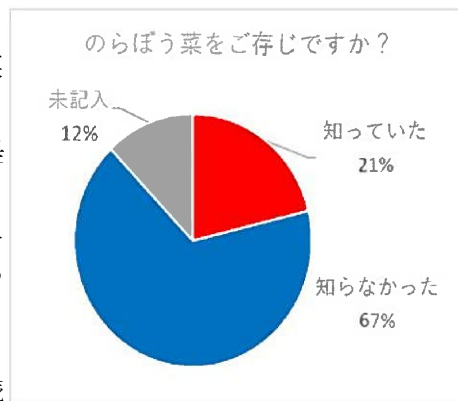
のらぼう菜

食養科では3月13日（木）に令和6年度4回目となる市内産野菜の提供を行いました。

今回は川崎の春を代表する野菜である「のらぼう菜」をおひたしで提供しました。

同時に行ったアンケートではのらぼう菜を知らないという方も多かったのですが、「くせが無くておいしかった」「小松菜よりやわらかくて風味があった」「ほうれん草より甘みがあっておいしかった」など30以上の感想をいただきました。

地産地消の取り組みが今年で4年目を迎えますが令和7年度も引き続き定期的に市内産農作物の提供を予定しています。 文責：食養科 亀山



DMAT

DMAT隊員は年に1回、それぞれの地域で災害に備えるための訓練を行います。私達が所属する関東ブロックは、今年度は2月28日から3月2日にかけて群馬県で訓練が開催されました。井田病院DMATは3月1日に実動訓練に参加しました。午前8時45分に太田強戸パーキングエリアに集合した後、前橋赤十字病院や伊勢崎市民病院に移動し、病院支援や患者搬送の活動を行いました。

今回訓練に参加したメンバーは、以前能登半島地震含む実災害派遣の経験があり、スムーズに活動することができました。訓練を通して、情報の集約・共有とその指揮系統解決への鍵を握ることを改めて認識しました。それらがなければ、適切なSOSを出すことも援助することもできません。当院も毎年様々な訓練を通して、情報共有の方法（クロノロ・DHIMS・トランシーバー含む）に難渋していることを実感しています。どうしても私達は医療者である以上、治療に目が向きがちですが「CSCA（適切な指示系統・安全・情報共有・評価）なくして適切なTTT（トリアージ・治療・搬送）なし」です。少しでも前に進めるよう、今年は今まで訓練直前にしか実施できなかった勉強会・練習会を開催しますので、院内の方々はずぜひご参加ください。 文責：緩和ケア内科 杉真恵



発行責任者 田中 良典
川崎市中原区井田2-27-1

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会
電話 044-766-2188 (代表)